



株式会社LIQUID | 2025年1月

デジタルIDウォレット PASS のご紹介



SESSION

デジタルIDウォレット PASS とは



デジタルIDウォレット

 **PASS**



パーソナルデータを安全に 管理・連携するサービス

1 ID

顔やスマホで
カンタン認証

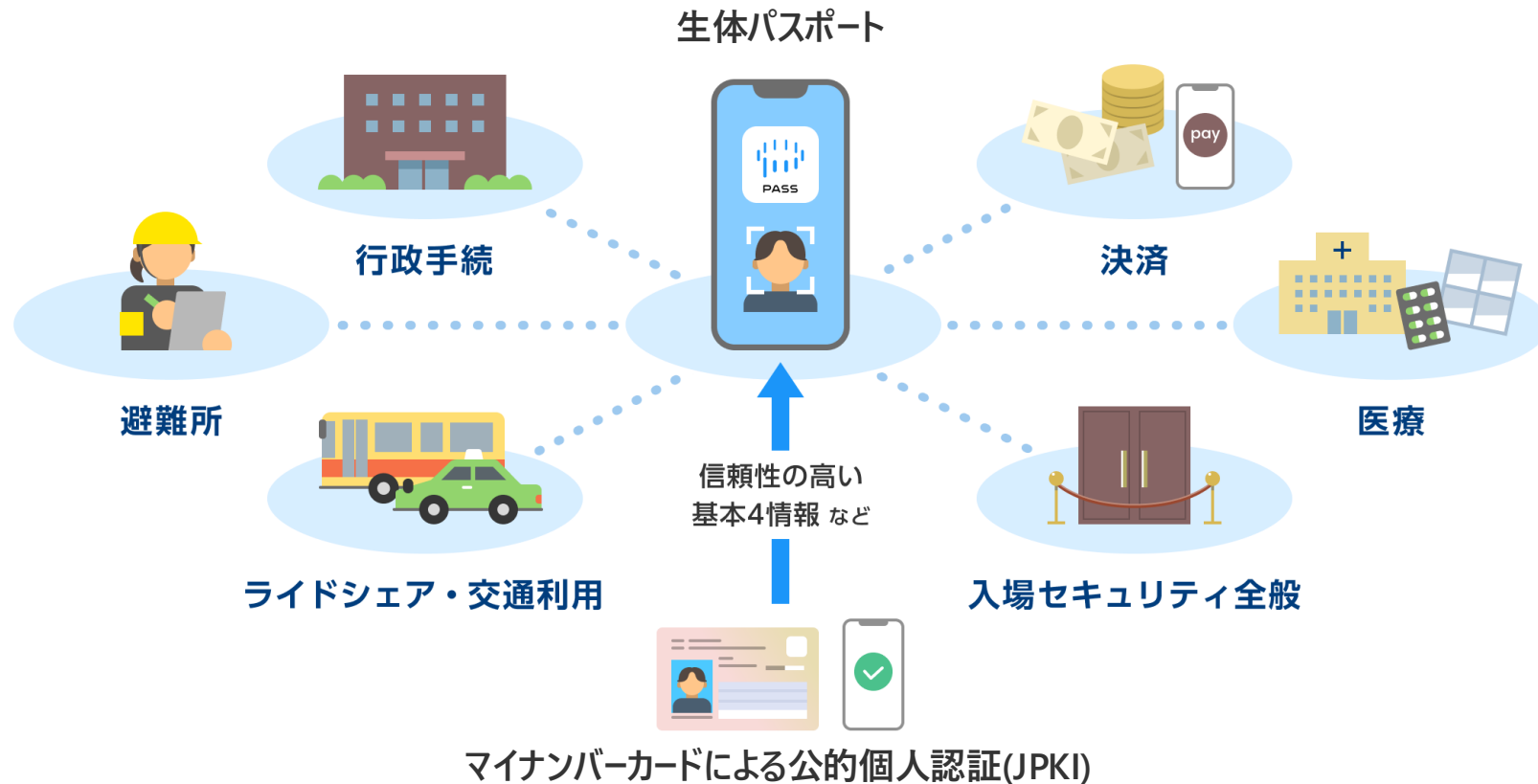
必要なサービスへ
必要な情報だけ
を提供

いつ、どこでも、だれでも、生体認証やスマホ認証で、連携するあらゆるサービスを利用可能に

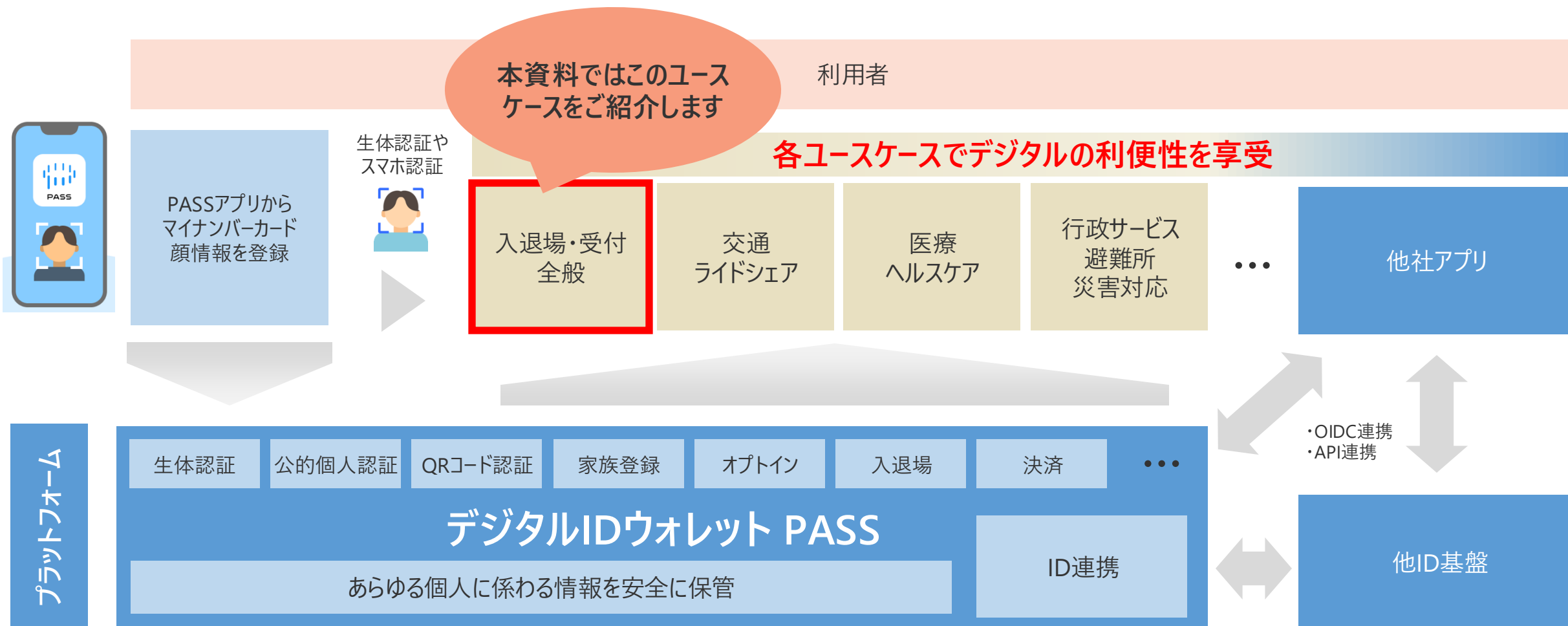


個人に関わるあらゆる情報を安心・安全に管理

- ◆ さまざまな施設やサービスの受付から決済まで、市内の官/民双方のサービスに対して、“顔パス”で全てのサービスを認証できる“生体パスポート”を提供します
- ◆ 誰もが簡単で安全に、デジタル化社会のサービスを楽しむことができ、社会インフラの利便性向上と安全性担保、運営コスト低減を実現した社会を構築します



- ◆ PASSをベースに、入退場受付、交通、医療、決済といった様々なユースケースでサービスと連携、生体認証やスマホ認証を用いて、カンタン・安全にパーソナルデータを提供することができます



利用者の受付待ち
時間増加



物理カードや
紙業務での
業務の手間



物理カードの
貸し借りによる
不正



顔認証による
スピーディーで正確な本人確認

マイナンバーカードを基にした
正確な市内在住や年齢の確認

利用者のデジタルデバイス所有に
頼らない受付システム

家族情報の素早い確認

物理カードや紙を無くし
業務効率を改善

1回の登録で他施設での
再登録が不要

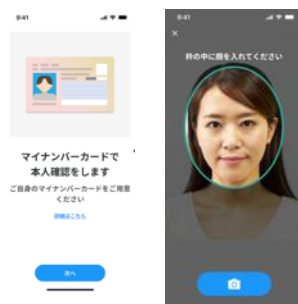
顔認証と公的個人認証を組み合わせることで、
いつ、どこでも、世代を問わず、安心・安全に本人確認を行え、
運営側コストを軽減し、利用者の待機ストレスを軽減します

難しい設定や、施工などは不要！

受付の認証から管理まで、必要なハードウェアとアプリをまるっと“ワンセット”でご提供します。

①事前に登録

- ・アカウント登録
- ・マイナンバーカードでの身元確認 (公的個人認証)
- ・顔登録
- ・施設利用登録



②顔認証による施設の受付

- ・顔やQRコード読取とかざし両方の受付に対応
- ・マイナンバーカード単体での受付にも対応



③受付結果の確認

- ・認証失敗時のアラート確認
- ・認証履歴や利用者数の確認、分析



Liquid提供アプリ

PASSアプリ

PASS Face アプリ
(顔認証端末)

PASS Manager
ウェブアプリ

PASSアプリ内にてマイナンバーカードを活用した公的個人認証を実施。
券面事項入力補助APを活用。
また券面APにも対応予定。

PASSアプリは、施設を利用する一般利用者のスマホ端末で動作し、無料でご利用頂けます。
マイナンバーカードによる身元確認、顔登録、家族登録、施設の利用登録、QRコード表示を行うことができます。



1

マイナンバーカードによる
公的個人認証での本人確認



2

マイナンバーカードから取得された利用者情報を登録



3

顔写真を登録



4

ご利用する施設を選択

PASS Faceアプリは、弊社が提供するiPad端末で動作します。
顔や、PASSアプリで表示するQRコードをかざし、受付を行うことができます。



PASS Managerは、クラウドサービスです。施設管理者のPCからウェブブラウザで操作することができます。認証結果の閲覧、家族の連絡先確認、施設や認証端末の管理を行うことができます。



Table showing user information for the school. The table includes columns for name, ID, email, and other details.

名前	ID	メールアドレス	性別	生年月日	種別
山田太郎	1034567354	山田太郎	男性	2005/05/12	tan
佐藤花子	XXXXXX	佐藤花子	女性	2005/05/15	hna
鈴木一郎	1534567891	鈴木一郎	男性	1995/12/03	su
田中健二	2345678901	田中健二	男性	1985/07/22	tan
山本美和子	3456789012	山本美和子	女性	1985/02/10	yam
佐藤孝人	4567890123	佐藤孝人	男性	1980/03/07	sat
鈴木美奈	5678901234	鈴木美奈	女性	2005/08/12	su

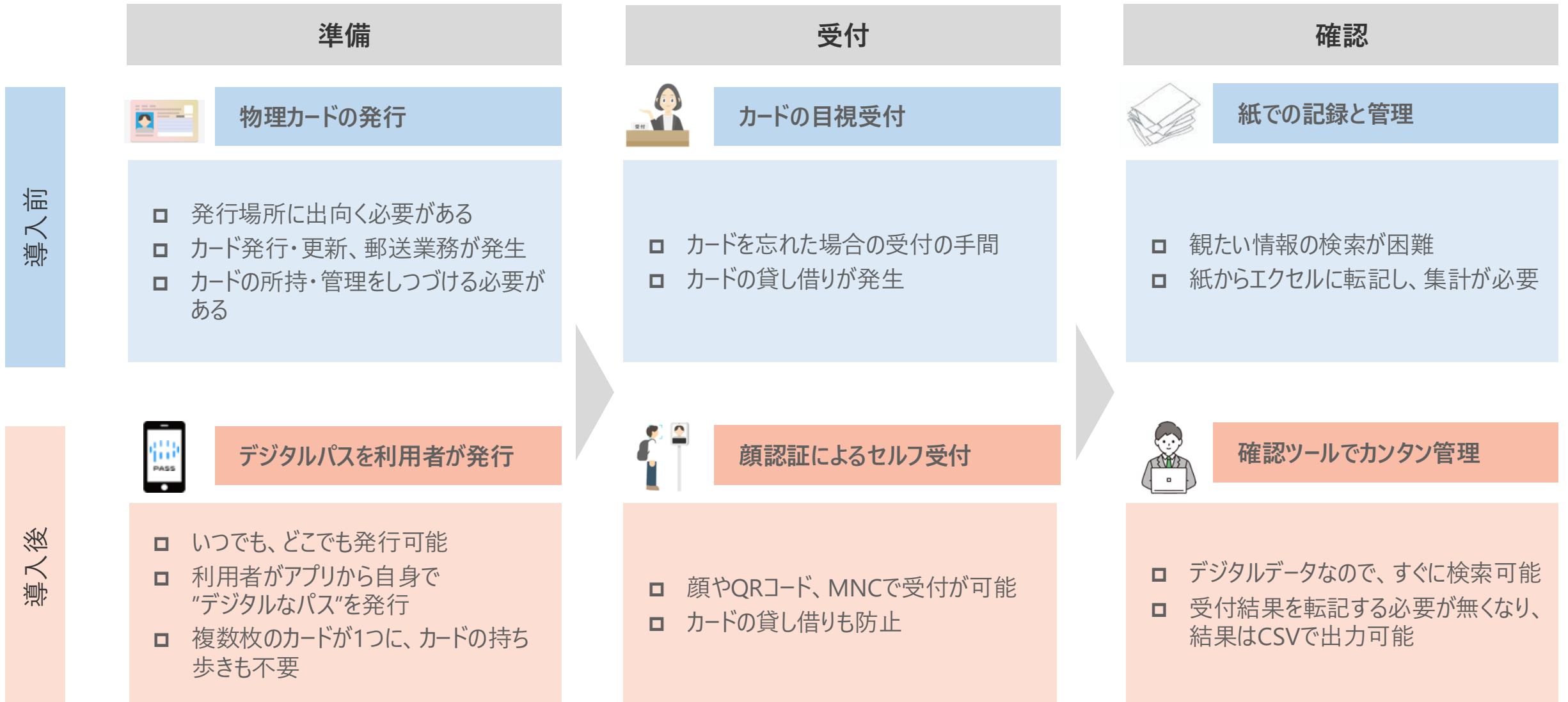
QR code for school entry. The QR code is labeled "入所はこちら" and "PASSアプリまたはカメラで二次元コードを読み込んでください". The QR code is for "錦城小学校" and is valid from 2024/10/31 23:59 to 2024/10/31 23:59.

受付された方の情報は、券面事項入力補助APから入手した基本4情報を表示します

SESSION

導入効果と導入費用





PASSは、1IDで連携したサービスの受付を行えるため、
連携する施設数が増えるほど費用対効果が高くなります。

利便性
約40%
向上

※利用者が顔認証へ変更することで
手書き受付に比べ
受付時間が40%減少

生産性
約70%
向上

※手書き情報の転記時間、
及び受付履歴の確認時間が
70%減する想定

収益性
72万円^{/年}
アップ_(施設毎)

※市外住民の受付ミス、
見逃し防止による収益のアップ
入場500円、平日2名、週末10名の
見逃しが発生している想定

初期費用

¥350,000

基本サービス利用料

¥600,000/年～

認証端末利用料

¥120,000/年～

※QRコードを掲示して
受付を行う場合は不要です。

※登録者数、顔認証回数、その他オプションによって料金が異なります。詳細はお問い合わせください。
※マイナンバーカード単体での受付も可能です。詳細はお問い合わせください。
※追加の開発や、他システムとの連携が必要な場合、別途カスタマイズ費用が必要です。

当人認証

顔認証による当人認証のほか、二次元コード、物理マイナンバーカードといった、誰一人取り残さない認証機能を提供します。

身元確認

マイナンバーカードによる身元確認を行い、身元証明や年齢確認の情報を提供します。例えば、市内外の居住地特定、成人確認などが上げられます。

家族登録

利用者にご家族がいらっしゃる場合、小さなお子様やご年配の方の登録をまとめて管理することができます。デジタルが苦手な利用者の方にもご利用いただける機能です。

施設登録

利用者が、利用する施設を指定し登録できます。このことで施設毎に提供情報を指定でき、パーソナルデータをしっかり管理することができます。

認証履歴管理

施設管理者は認証を行った履歴を一覧で確認、分析することができます。また、認証に失敗した利用者のアラートを受け取ることで即座の対応を取ることも可能です。

決済・データ管理※

決済に対応予定※、QRコードの発行、IDや、証明書、決済情報、健康情報、秘密鍵など、個人に関するあらゆるパーソナルデータをセキュアに保管、管理できます。

ID連携※

OpenID ConnectによるID連携、その他APIによるデータの連携が可能です。PASSを認証基盤としてご活用頂くことが可能です。また、SDKの提供も予定しております。

デジタル認証アプリ連携※

デジタル庁がリリースを予定しております、デジタル認証アプリとの連携を予定しております。

※実装予定

デバイス所有に頼らない顔認証

“顔だけ”で本人を確認できます。
また顔情報に公的個人認証を紐付ける
事で、正確に個人を証明できます。

顔だけではなく、QRコード、マイナンバー
カードといった様々な認証方法に対応して
おります

家族をまるっと登録できる

0歳児から、お年寄りまで、全世代がご利
用できるよう、**家族の代表者が代理で
ユーザーを登録**することが可能です。

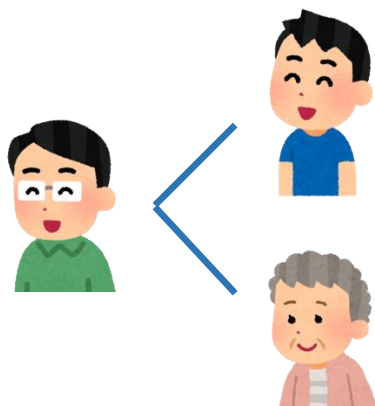
多様なアカウント登録方法

メールアドレス・電話番号・各ソーシャルア
カウント・マイナンバーカード(デジタル認証ア
プリアとも連携)でのアカウント登録が可能
です。(※)

(※) 現在はメールアドレスのみをご提供しています。その他
は順次対応予定です。



デジタル・デバイドを解消し、“誰一人取り残されない” デジタル化を実現



パパ/ママが家族の分も登録してあげる**家族構造ID**にすることで、**みんなが参加しやすい仕組みに！**

アカウント



PASS ID ・メールアドレス、電話番号

利用者情報



本人



・顔情報
・基本4情報



家族1



・顔情報
・基本4情報



家族2



・顔情報
・基本4情報

SESSION

導入事例



【事例】石川県加賀市さまとの「加賀市版スマートパス構想」

加賀市さまにおいて デジタルIDウォレット PASS をご採用頂き、顔認証で様々なサービスを“手ぶら”で利用できる受付サービスの提供をR6年度より開始しました。

受付時間
40%減

※加賀市避難所での
受付試験結果

転記作業が
不要

設置場所を
選ばず、
移設可能



子育て支援
施設利用



病院受付
/処方/決済
※電カル連携含む



行政手続/
災害避難時
安否確認



イノベーショ
ンセンター
受付



交通利用



住民の
図書館利用



店舗決済



トークン保有
と施策投票



アカウントは
1度登録する
だけ！



基本4情報、顔データ、決済データ
経歴資格、健康情報...



マイナンバーカードによる
公的個人認証

施設利用の受付業務を正確でスピーディーにしたい

顔認証での受付を導入するまでは、「にこパス」という物理的なカードで利用の受付をおこなっていました。「にこパス」を忘れた際、手書きで受付を行います
が1名あたり5分程度受付にかかってしまい、その間に来られた方をお待たせする
事も発生していました。また、「にこパス」自体を貸し借りする問題が発生して
いました。



- “顔パス（PASSアプリ）”の利用者は3,000名を超えており、2024年3月のサービス開始以降、施設を利用される方の約50%が顔認証を利用しています
- 手書きでの受付が減り、利用者をお待たせする時間も減少しました
- 「にこパス」を貸し借りするような事例はほぼ無くなってきています

受付の待ち時間を短縮し診察券レスでの受診を可能にしたい

顔認証受付を導入するまでは、診察券やマイナンバーカードを忘れてた際、受付に大幅な時間がかかっていました。診察券については発行等の運用の手間もかかっていました。



- 再診時、診察券や財布、スマホを忘れても顔だけで受付をおこなうことができる
- 将来的に、初診受付の提供や、投薬履歴等を参照することでより適切な医療を提供可能

避難所での入所・退所時の受付と定時報告を効率化したい

顔認証での受付を導入するまでは、避難される住民の方が、手書きで氏名や住所を紙に記入していました。そのため受付に時間がかかり、入所や退所時に非難される住民をお待たせする事もありました。また定時報告の際、紙の記録をカウントしたり、データとして入力し直しが必要になっていました。



- 顔認証受付を導入することで、手書き受付に比べ、受付時間が40%以上減(※避難訓練の結果)
- データの再入力業務が無くなり、定時報告を待たずして入所されている住民のリアルタイム情報を市役所から確認できスピーディーな支援が可能になりました

いつでも、どこでも、本人確認をカンタンに



デジタルIDウォレット PASS

<https://liquidinc.asia/smartcity/>

お問い合わせフォーム

※件名でPASSを選択してください

<https://liquidinc.asia/contact/>



<https://liquidinc.asia/>